

豊田支部



管轄区域及び同胞数 (人)

① 豊田市	1,590
② 西加茂郡 三好町	143

◎ 沿革

1970年、戦後25年。経済発展の軌道をひた走る日本の中核といえる自動車産業。`日本のデトロイト`として有名な豊田市に民団支部が結成されたのはこの年の2月7日のことである。それまで民団岡崎支部の一斑として活動してきた拳母地域に、愛知県内18番目の新生`民団豊田支部`が誕生したのである。

民団豊田支部は結成以来今日に至るまで、中央本部、愛知県本部、県内他支部とともに、祖国の発展、在日同胞の地位向上、権益擁護のためにたゆまない努力と研鑽を積んできた。

● 支部結成

1945年8月15日、36年間の植民地支配から解放され、わが民族は祖国の光復と独立に歓喜した。

しかし、それは直ちに生活の安定をもたらすものでも、まして希望の明日を約束するものでは決してなかった。左右を網羅して発足した朝鮮人連盟`朝連`は内部対立の末GHQにより解散され、在日朝鮮統一民主主義戦線`民戦`をへて、1955年に在日本朝鮮

人総連合会（朝総連）の結成へと進んだ。

朝総連組織が次第に同胞社会に浸透していくにつれ、やがてその本質を知り、活動自体に疑問を抱く者が増えていき、非総連組織すなわち民団組織の結成へと動き出した。朝総連組織基盤の強固なこの地域に民団結成準備委員会が名乗りを上げた。河台洪を委員長に、崔載錫、鄭之善、朴世喆、朴性俊、朴仁俊、呉鍾羽、田炳泰、徐基成らが委員となり、岡崎支部（具泰団長）と具体的な協議を重ね、朝総連の執拗かつ過激な妨害を克服しつつ、在日本大韓民国居留民団（民団）豊田支部の結成に至ったのである。

● 豊田韓国人会館の落成

支部結成を成し遂げるや直ちに支部会館建設に着手した。朴世喆を建設委員長に、鄭之善団長は駐名古屋大韓民国総領事館に文鍾律総領事を訪ね、会館建設に関して協力を要請した。管内同胞から約1,300万円の募金を集めることができた。豊田自動車、小島プレなど日本企業からも賛助が得られた。

1970年11月15日、内外の来賓と管下の団員が多数参加するなか、豊田韓国人会館の落成式が盛大に行われた。支部結成後、わずか9カ月のことである。いかに当時の豊田支部の役員・団員が民団の結成を待ち望んでいたか、またその結束力が強かったかわかるであろう。

豊田韓国人会館は、その後1987年11月16日に愛知商銀豊田支店開設にともない民団事務所を2階に移し、現在に至っている。

● 躍進する豊田支部

このように内外にわたり、活発な活動を続ける豊田支部は1985年5月20日の定期大会で“2世団長”河永台を選出し、組織の若返りに着手し、権益擁護運動、団員の民生安定、後継者育成に一段と力を入れている。そして1987年11月16日、商銀豊田支店の開設にともない、店舗2階に新会館事務所を移転した。

永住3世以降の法的地位を左右する91年問題については、1989年11月に研修会を通じた自体学習を実施し、12月に愛知県本部の統一集会に参加した。同年7月16日行われた第7回壮年ソフトボール大会では、見事3位に入賞した。

第8・9代の朴載承執行部時代には、1994年5月3日に豊田支部青年会の再建総会が開催され、当支部の将来に大いなる希望を抱かせた。その間、権益擁護運動を精力的に推進した結果、豊田市から障害者給付金を1994年4月から月額2万円、高齢者給付金については月額1万円を各支給されるようになった。また永住外国人の地方参政権獲得のための意見書採択については、1995年3月2日豊田市議会において実現した。

1997年5月18日、豊田支部の第28回定期大会において金孝美団長が選出され、民団愛知創団50周年記念行事に積極的に参加する一方、新三機関役員、婦人会とも協力して、権益擁護・民族教育・韓日親善などの諸課題と積極的に取り組んだ。

● 新たなる発展にむけて

尹在福執行部時代

尹在福執行部は発足と同時に民団を取り巻く環境、内外の情勢を的確に把握し対応することにより、組織秩序の維持発展、団員相互の融和を促進することを基本方針とし様々な活動に取り組んだ。

2001年4月25日 「新しい歴史教科書を作る会」に対し抗議。選定不採用の要望書を豊田市会議長に提出

2001年6月5日 「永住外国人地方参政権獲得決起大会」(東京)

2002年8月2日 韓国光明市サッカー協会 豊田市サッカー協会友好親善調印式

1985年以来、韓国光明市サッカー協会と豊田市サッカー協会と交流がある。双方の小学生が隔年ごとに相互訪問し、競技を通じ友好関係を継続している。支部ではこれを積極的に支援、協力してきた。

金道賢執行部時代

2003年5月第34回定期大会において豊田支部始まって以来の支団長選挙が公明正大に行われ、金道賢執行部が誕生した。

金道賢執行部がまず手がけたことは、全団員世帯の家庭訪問であった。

執行部役員数名ずつが班を結成して1カ月間にわたり団員世帯を訪問し、民団の実情を説明し理解を得るとともに、民団に対する要望等も聞き、以後の支部運営に役立てた。2005年3月に開催された愛知万博には、本部と歩調を合わせ各行事に積極的に参画し、万博成功の一助たらんと尽力した。また、いわゆる韓流ブームにより支部が行う韓国語講座の受講生が増大し、支部財政に引き続き貢献している。

朴相吉執行部時代

2006年4月第37回定期大会において行われた支団長選挙で選出される。

円滑な世代交代を期すべく執行部任員の若返りを推進した。

現在任期半ばではあるが、40年になんんとする栄えある豊田支部の歴史に恥じることはないよう日々邁進している。

2006年8月13日 第7回豊田国際ユースサッカー大会 応援(豊田スタジアム)
韓国×日本 PK戦 韓国勝利

2006年10月7日 支部福寿会敬老行事開催

2007年10月19日 民団愛知創団60周年記念式典、祝賀会(ウェスティンナゴヤキャスル)

2007年11月7日 地方参政権獲得全国決起大会(東京)

在日100年の歴史の中、在日に対する種々の差別撤廃、権益擁護、民生安定に、民団が筆舌に尽くしがたい辛苦と努力を積み重ねてきた結果、相応の成果を挙げた事を思うとき、あらためて民団が存在したことの意義、存在することの意義、存在し続けることの意義を

痛感するところである。

一層の組織強化、財政基盤の安定を図りつつ、民団をより強固な組織にすることにより、在日がより一層拠り所とする民団にすべく努力を続けなければならない。

● 傘下団体

婦人会

婦人会豊田支部は、民団豊田支部が結成された2週間後の1970年2月22日に結成された。同地域の婦人たちは、民団豊田支部結成に大きな役割を果たしたばかりでなく、民団の諸行事に積極的に参加するとともに組織の財政確立にも重要な存在となっている。

豊田支部婦人会は結成以来、すでに14期を迎えている。その間、幹部研修会を始め権益擁護運動、民族教育50時間義務制履修、朝総連系同胞の省墓団事業、韓日親善活動などの諸課題と真摯に取り組んでいる。婦人会は会本来の活動を活発に行いつつ、今や全团的な行事には率先参加するとともに民団豊田支部の事業遂行に絶対必要な存在となっている。

青年組織

1971年3月31日、在日韓国青年同盟（韓青）が結成され、河永台が初代委員長に選ばれた。しかし、同じ年の7月5日民団中央委員会で傘下団体取り消し処分を受け、民団支部内における韓青の組織化への道は途絶えた。

それから4年後に民団豊田支部団長となった具長会は、「青年の育成、成長なくして民団の前途はない」との認識をもち、青年組織の再建を打ち出した。1975年4月20日、在日韓国青年会豊田支部が結成され、初代会長に徐豊永を選出した。その後5期まで権益擁護運動を中心に活動を展開してきたが、現在青年会活動は休止状態にある。青年会再建は最大の課題の一つといえる。

福寿会

60歳以上を対象に結成された福寿会は、種々の行事を通じ会員相互の親睦に努めている。2006年10月17日に行われたディナーショーは好評を博した。

豊田地区日韓親善協会

1980年2月24日、豊田地区日韓親善協会が発足し、羽田八束氏が初代会長に選ばれた。2代目会長には現在の天野弘治豊田市会議員が就任し、今日まで日韓両国の友好親善に大きな役割を果たしている。韓国料理教室、ハングル講習会、パザー、訪韓団派遣などの活動を行っている。また、愛知万博の後援事業や日韓少年相互交流事業を支援するなど内外から高い評価を得ている。

2009年は豊田地区日韓親善協会創立30周年にあたり、記念行事開催を計画している。



▶ 1970年2月7日 民団豊田支部結成大会



▶ 1976年11月15日 テープカットする、右から崔載錫豊田支部団長、文鍾律駐名古屋総領事、李春植民団県本部団長



▶ 挨拶する 崔載錫初代豊田支部団長



支部会館の新築



◦ 民団豊田支部新築落成式



◦ テープカットする
河永台豊田支部団長、
金允鎮愛知商銀理事長

▶ 豊田日韓親善協会主催で
「大韓民国の書画」展示会
行われる





韓
日
間
の
架
橋



▲ 1995年 5月25日
豊田地区日韓親善協会
第16回訪問団



▶ 2005年 7月11日
忠清南道知事一行との
交流会



▲ 2005年10月17日 豊田市長に行政差別撤廃の要望書を伝達



2005年7月12日
豊田市立岸母小学校
総合学習事業に参画



2006年6月14日
豊田支部のハンゲル講座

2003年8月
光復節支部芸能競演
練習風景から





2007年9月9日
福寿会の旅行
幡豆町の海遊亭にて

2004年10月31日
コリアンフェスタあいち2004
に参加した支部団員



2007年10月28日
中部国際親善マダンに
参加した豊田支部
サムルノリ行進隊